

あかぼこ山

Vol. 92

2023年

1月1日発行



1) 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。
昨年のこの稿で「ひとまず寄り添う事。」を自らの課題として挙げさせていただきました。そして2月、ロシアによるウクライナ侵攻があり、苦難の中のウクライナの人々に寄り添う想いとして、自宅マンションのベランダに手製のウクライナの旗を掲げることとしました。その旗も約1年経過してすっかり色あせてしまいましたので先日裏返してみましたら、日焼けしていない面は鮮やかな青と黄色のままでした。もし今の自宅で電気も水道も儘ならないとしたら震えあがってしまいとても暮らしが成り立たないでしょう。あらためて平和の有難さをかみしめております。

施設では昨年2年目・3年目の若手が立て続けに退職してしまいました。調べてみると本人にとっては仕事の様々な側面が本人にもわからない形で仕事への意欲を奪っていった状況が判明しました。希望をもって介護の仕事を始めた若者の思いに少しも寄り添えていない自分が情けなくなりました。そして9月・11月には2度の新型コロナクラスターに見舞われました。9月に9人、11月に29人の方々が感染、陽性者の方々ばかりでなく、それ以外の方々やご家族様にも大変なご苦勞をおかけしてしまいました。特に11月は収束まで約1カ月に及ぶ期間を要し、この間毎日対策会議を開き日々発生する問題に対応しました。しかしレッドゾーン内作業をするわけでもない自分ができることといえば情報収集と課題整理、意思統一くらいのもので、そして多少の差し入れをして現場スタッフを励ます程度です。ストレスに会いながらもレッドゾーン作業を嫌がることも無く取り組んでくれる現場スタッフのありがたさをひしひしと感じる一方、自らの至らなさを思い知る1ヵ月でした。

「ひとまず寄り添う事」この言葉を引き続きこの一年も自らに課して努めて参りますので、皆様宜しくお願い申し上げます。

施設長 小嶋直之

2) クリスマス会

12月20日にクリスマス会を開催いたしました。新型コロナウイルスの流行下でしたので、規模を縮小させていただいた中での開催です。それでも、皆様お一人お一人にプレゼントをお配りし、大変喜んでいただけました。寒い時期のプレゼントになってしまうので、ひざ掛けやニット帽、靴下などでしたが、すぐに使って下さったり、きれいなデザインですと眺めている方もいらっしゃいました(^^)

「袋も素敵だから！孫にプレゼントする」と包装袋を取っておいて、リハビリで作成しているティッシュカバーを包んでお送りするそうです！

また、入浴する際に、御自分で体を洗える方にはボディブラシを、ぬいぐるみが好きな方には、小さいぬいぐるみが付いた肩掛けをプレゼントいたしました。



クリスマス会の開催前には、飾り付けもお客様皆様で協力して作成して下さいました。皆さん、集中して一生懸命取り組んで下さり、途中何を作っているのか忘れるほど（^^）

また、「ここにはこれを付けましょう」「これを付けた方がかわいいわね」と相談しながら飾り付けをしていたのが印象的でした。



お食事もクリスマス仕様でメニューは、

- ・チキンライス
- ・チキンの香草パン粉焼き
- ・ジャーマンポテト
- ・イタリアンサラダ
- ・コンソメスープ

です。

チキンは事前に漬け込み、厨房で一つ一つ丁寧に焼き上げており、香草の良い香りも楽しめる一品でした。また、イタリアンサラダが彩りを添えてくれました。



クリスマスケーキは、24日にご提供しました。今回はホワイトチョコをあしらったケーキで、見た目はシンプルですが、味はしっかりとした味わいで、またしっとりしており、皆様とても喜ばれておりました。普段は飲み込みが不安な方もぺろりと召し上がっておりました。

3) 御面会について

現在も新型コロナウイルスが急拡大で流行しており、まだまだ収束の兆しも感じられない状況が続いております。施設内コロナ感染拡大の際には、大変御迷惑・御心配をお掛け致しました。そのような状況の中で、大変心苦しい事ではございますが、御面会につきましては、引き続きオンライン（LINEまたはZOOM）による面会のみお受けさせていただきます。また、事前予約制となっております、30分間の

お時間でのご案内となりますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。



発行元
 特別養護老人ホーム カントリービラ青梅
 (住所) 青梅市長淵 1 丁目 930 番地 3
 (電話) 0428 (23) 6233
 (Fax) 0428 (24) 7047
 (URL) <http://www.country-villa.com/>

